

米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針

平成 2 1 年 3 月

農林水産省

目 次

第 1	米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針	1
第 2	米穀の需給の見通しに関する事項	1
第 3	米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項	1
第 4	米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項	2
第 5	平成21年産米における都道府県別の需要量に関する情報について	2
	参考統計表	4

【米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の変更について】

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成 6 年法律第113号）第 4 条第 1 項に基づき、平成20年 7 月31日に策定した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律施行規則（平成 7 年農林水産省令第17号）第 1 条に基づき見直し、同法第 4 条第 6 項により変更するものです。

第1 米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針

米穀の需給及び価格の安定を図るため、米穀の需給の適確な見通しを策定し、これに基づき、整合性をもって、米穀の需給の均衡を図るための生産調整の円滑な推進、米穀の供給が不足する事態に備えた備蓄の機動的な運営を行います。

このうち、生産調整の円滑な推進については、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）の枠組みの下で、農業者・農業者団体が行政と適切に連携して生産調整目標の達成に向け取り組むとともに、水田を最大限に活用するため、主食用米の需要拡大、「米粉」や飼料用米等の新たな米利用の本格化に取り組みます。

また、国が行う備蓄については、米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、6月末時点での在庫量100万トン程度を適正水準として保有します。

第2 米穀の需給の見通しに関する事項

平成20/21年（20年7月から21年6月までの1年間）の需給見通しについては、20年産水稻の収穫量（主食用）が20年10月15日現在の予想収穫量と同数の866万トンで確定し、供給量及び需要量に大きな変動が見られないことから、20年11月に変更した米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針において見通したとおりとします（表1）。

表1 平成20/21年の主食用米等の需給見通し

（単位：万トン）

		全体需給	
			うち政府備蓄米
20年6月末在庫量	A	260	99
20年産主食用米等生産量	B	866	30
20/21年主食用米等供給量計	C=A+B	1,126	129
20/21年主食用米等需要量	D	855	30
21年6月末在庫量	E=C-D	271	99

第3 米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項

国が行う備蓄については、米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、必要な数量の米穀を在庫として保有することとしており、6月末時点での在庫量100万トン程度を適正水準としています。

平成20/21年の政府備蓄米の売買数量については、回転備蓄の適正かつ円滑な運営を図る観点から、実際の販売数量が計画を下回ることが見込まれた場合、計画と販売見込数量との差について、その相当量を政府買入数量から減じることとします（備蓄運営ルール）。

第4 米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項

平成21年度の輸入予定数量については、WTO農業交渉において新たな合意ができるまではアクセス数量は12年度の水準が維持されることから、77万玄米トンとします。

SBS(売買同時契約)方式による輸入については、予定数量を10万トンとします。

第5 平成21年産米における都道府県別の需要量に関する情報について

平成21年産米における都道府県別の需要量に関する情報については、21/22年(21年7月から22年6月までの1年間)の全国の需要見通しである815万トンをベースに、各都道府県ごとの過去6年の需要実績中、中庸4年分の平均値のシェアで算出した上で、生産調整の目標達成県と目標未達成県の不公平感を是正するため、

- (1) 20年産の目標達成県については、20年産の目標より減少しないこと
- (2) 20年産の目標未達成県については、20年産の目標より増大しないことを旨として調整を行っています(表2-2)。

また、各都道府県において、需要に応じた生産を一層促進する観点から、20年産に引き続き、産地づくり交付金の一部を活用した都道府県間調整を実施したところです。

具体的には、21年2月2日までの期間、各都道府県から調整希望数量を募り、目標増加申出都道府県(5県¹)、目標削減申出都道府県(3県²)との間で、9,520トンの調整が行われました。

- 1 : 新潟県 5,040トン、石川県 1,673トン、長野県 1,579トン、山形県 931トン、山梨県 297トン
- 2 : 佐賀県 8,580トン、大分県 690トン、宮城県 250トン

図1 平成8/9～19/20年の全国の需要実績を用いた算出方法

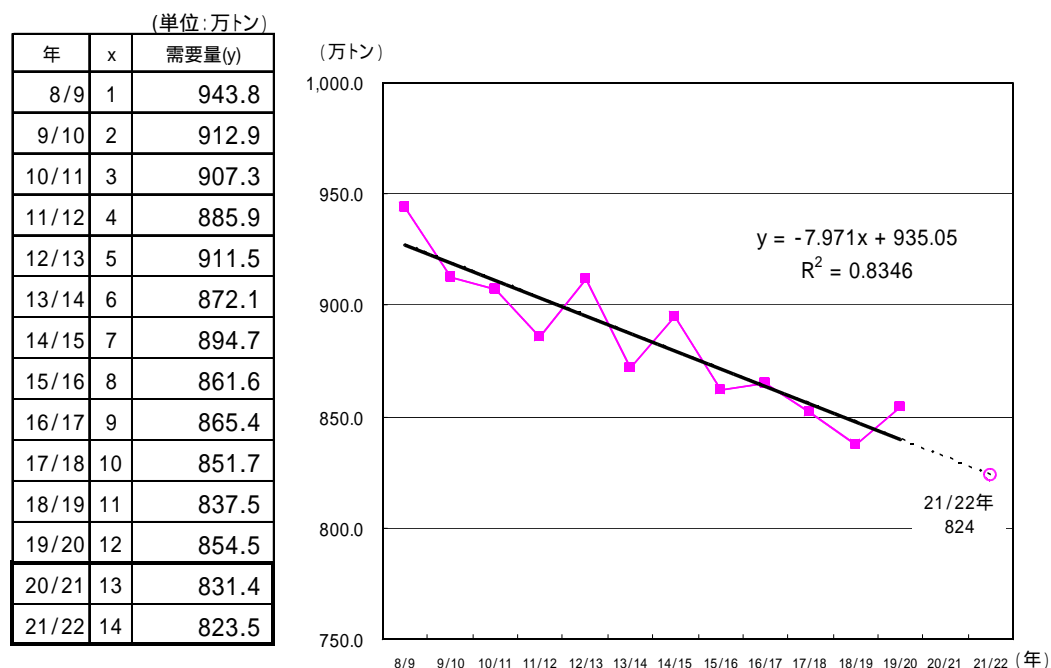


表2 - 1 需要見通しと需要実績との変動幅の推移

(単位：万トン)

	15/16年	16/17年	17/18年	18/19年	19/20年
需要見通し	870.3	859.4	852.8	843.9	833.1
需要実績	861.6	865.4	851.7	837.5	854.5
変動幅	8.7	6.0	1.1	6.4	21.4

変動幅の平均値約9万トン

表2 - 2 平成21年産米の全国の需要量に関する情報

21/22年のトレンド値	824万トン
需要見通しと需要実績の変動幅	9万トン
21/22年の需要見通し = -	815万トン
生産調整達成県に対する調整分	3.5万トン
生産調整未達成県に対する調整分	3.5万トン
21年産米の全国の需要量に関する情報 + +	815万トン (154万ha)

参考統計表

参考統計表目次

- 1 1世帯当たりの米の購入数量（2人以上の世帯）・・・・・・・・・・ 4
- 2 平成20年産水陸稲の収穫量・・・・・・・・・・ 5
- 3 平成20年産米の政府買入りに係る一般競争入札結果（平成21年2月実施）・・・ 6
- 4 平成21年産米の需要量に関する情報（都道府県間調整後）・・・・・・・・ 7
- 5 米の流通の現状（19年産）・・・・・・・・・・ 8
- 6 政府米試行販売に係る契約数量の推移（平成20年度）・・・・・・・・・・ 10

1 1世帯当たりの米の購入数量（2人以上の世帯）

年	月	購入数量(kg)	
			対前年同月比(%)
2007 (平成19)	1	4.93	98.8
	2	5.72	105.1
	3	6.38	92.6
	4	6.36	98.6
	5	6.31	95.2
	6	6.25	99.5
	7	6.33	100.8
	8	6.08	100.3
	9	10.25	114.8
	10	11.39	94.0
	11	7.50	104.0
	12	7.77	99.6
2008 (平成20)	1	5.16	104.7
	2	5.84	102.1
	3	6.77	106.1
	4	6.48	101.9
	5	6.43	101.9
	6	6.45	103.2
	7	5.80	91.6
	8	6.05	99.5
	9	10.05	98.0
	10	11.21	98.4
	11	9.82	130.9
	12	8.27	106.4
2009 (平成21)	1	5.02	97.3

資料：総務省「家計調査」

2 平成20年産水陸稲の収穫量

全 国 都道府県	水陸稲計		水稲							陸稲			
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用) = ×	参 考			作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	(参 考) 10a当たり 平均収量 対 比	
						主食用 作付面積	収 穫 量 (主食用) = ×	10a当たり 平年収量					作況 指数 = /
ha	t	ha	kg	t	ha	t	kg	ha	kg	t	%		
全 国	1 627 000	8 823 000	1 624 000	543	8 815 000	1 596 000	8 658 000	530 102	3 200	265	8 490	111	
北 海 道	114 600	647 500	114 600	565	647 500	110 900	626 600	534 106	-	-	-	-	
青 森	49 200	300 600	49 200	611	300 600	47 700	291 400	580 105	9	256	23	110	
岩 手	56 600	304 500	56 600	538	304 500	55 100	296 400	533 101	3	197	7	97	
宮 城	72 400	377 900	72 400	522	377 900	70 800	369 600	530 98	1	145	1	107	
秋 田	89 000	535 800	89 000	602	535 800	86 800	522 500	573 105	2	217	4	104	
山 形	67 600	417 100	67 600	617	417 100	65 500	404 100	594 104	0	190	1	120	
福 島	81 300	438 200	81 300	539	438 200	80 800	435 500	537 100	14	170	24	103	
茨 城	79 500	421 600	77 400	537	415 600	76 400	410 300	520 103	2 130	282	6 010	115	
栃 木	64 200	349 100	63 500	547	347 300	62 400	341 300	539 101	688	257	1 770	103	
群 馬	18 400	91 800	18 300	501	91 700	18 100	90 700	494 101	34	173	59	102	
埼 玉	35 900	176 000	35 800	491	175 800	35 600	174 800	495 99	101	188	190	112	
千 葉	62 200	347 400	62 100	559	347 100	61 800	345 500	531 105	137	191	262	111	
東 京	208	800	187	409	765	187	765	408 100	21	165	35	98	
神 奈 川	3 250	16 400	3 230	507	16 400	3 230	16 400	486 104	17	149	25	84	
新 潟	116 900	644 100	116 900	551	644 100	111 500	614 400	539 102	5	257	13	105	
富 山	39 700	219 100	39 700	552	219 100	38 300	211 400	535 103	-	-	-	-	
石 川	26 400	139 100	26 400	527	139 100	25 600	134 900	517 102	-	-	-	-	
福 井	26 800	141 800	26 800	529	141 800	26 200	138 600	517 102	-	-	-	-	
山 梨	5 310	29 100	5 310	548	29 100	5 250	28 800	547 100	-	-	-	-	
長 野	34 600	219 400	34 600	634	219 400	34 100	216 200	623 102	-	-	-	-	
岐 阜	24 900	122 000	24 900	490	122 000	24 800	121 500	488 100	1	135	1	108	
静 岡	18 000	93 400	18 000	519	93 400	18 000	93 400	523 99	2	235	5	105	
愛 知	31 400	162 000	31 400	516	162 000	31 100	160 500	507 102	0	148	0	107	
三 重	31 100	159 200	31 100	512	159 200	30 700	157 200	500 102	0	155	0	101	
滋 賀	33 200	176 000	33 200	530	176 000	32 700	173 300	518 102	-	-	-	-	
京 都	15 800	82 500	15 800	522	82 500	15 700	82 000	511 102	x	x	x	x	
大 阪	5 850	29 700	5 850	508	29 700	5 850	29 700	493 103	-	-	-	-	
兵 庫	38 700	200 900	38 700	519	200 900	38 400	199 300	504 103	-	-	-	-	
奈 良	9 500	49 400	9 500	520	49 400	9 500	49 400	513 101	-	-	-	-	
和 歌 山	7 730	39 000	7 730	505	39 000	7 730	39 000	493 102	-	-	-	-	
鳥 取	14 100	72 600	14 100	515	72 600	14 000	72 100	517 100	-	-	-	-	
島 根	19 400	99 100	19 400	511	99 100	19 200	98 100	509 100	-	-	-	-	
岡 山	33 600	185 500	33 600	552	185 500	33 500	184 900	526 105	-	-	-	-	
広 島	26 200	141 200	26 200	539	141 200	26 000	140 100	523 103	-	-	-	-	
山 口	23 900	124 500	23 900	521	124 500	23 900	124 500	504 103	-	-	-	-	
徳 島	13 900	70 100	13 900	504	70 100	13 900	70 100	474 106	-	-	-	-	
早期栽培	5 350	26 100	5 350	488	26 100	463 105	-	-	-	-	
普通栽培	8 520	43 800	8 520	514	43 800	480 107	-	-	-	-	
香 川	15 200	77 700	15 200	511	77 700	15 200	77 700	499 102	-	-	-	-	
愛 媛	15 700	82 300	15 700	524	82 300	15 700	82 300	498 105	-	-	-	-	
高 知	13 600	67 000	13 600	493	67 000	13 600	67 000	459 107	-	-	-	-	
早期栽培	8 030	40 900	8 030	509	40 900	478 106	-	-	-	-	
普通栽培	5 560	26 200	5 560	471	26 200	432 109	-	-	-	-	
福 岡	39 600	198 400	39 600	501	198 400	39 200	196 400	499 100	-	-	-	-	
佐 賀	26 900	139 100	26 900	517	139 100	26 700	138 000	528 98	-	-	-	-	
長 崎	14 300	68 600	14 300	480	68 600	14 200	68 200	474 101	1	208	3	102	
熊 本	39 700	207 200	39 700	522	207 200	39 300	205 100	515 101	7	195	14	121	
大 分	24 800	128 700	24 800	519	128 700	24 800	128 700	503 103	0	200	0	94	
宮 崎	20 400	104 200	20 400	511	104 200	20 300	103 700	493 104	7	224	16	104	
早期栽培	8 790	505	44 400	475 106	
普通栽培	11 600	516	59 900	507 102	
鹿 児 島	25 000	122 500	24 900	492	122 500	24 900	122 500	479 103	13	238	31	107	
早期栽培	5 950	467	27 800	439 106	
普通栽培	19 000	500	95 000	492 102	
沖 縄	1 010	3 160	1 010	313	3 160	1 010	3 160	309 101	-	-	-	-	
第一期稲	687	2 620	687	382	2 620	384 99	-	-	-	-	
第二期稲	324	538	324	166	538	150 111	-	-	-	-	

注：1) 作付面積(子実用)とは、青刈り用の面積を除いた面積である。

2) 主食用作付面積とは、作付面積(青刈り面積を含む)から、加工用米、新規需要米等の面積を除いた面積である。

3 平成20年産米の政府買入に係る一般競争入札結果（平成21年2月実施）

(単位:トン)

産地	買入数量
北海道	30,911
青森	9,249
岩手	536
秋田	20,301
山形	12,018
茨城	1,500
栃木	1,852
群馬	83
千葉	348
神奈川	0
新潟	8,946
富山	3,609
石川	1,953
福井	1,156
長野	358
愛知	71
三重	756

(単位:トン)

産地	買入数量
滋賀	582
京都	101
兵庫	843
奈良	5
和歌山	3
岡山	609
広島	537
山口	1,597
徳島	3
香川	588
愛媛	315
高知	92
長崎	20
熊本	1,209
大分	167
鹿児島	445
沖縄	44
合計	100,805

消費税を含む・包装込みの
加重平均価格

14,171円/60kg

注) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない。

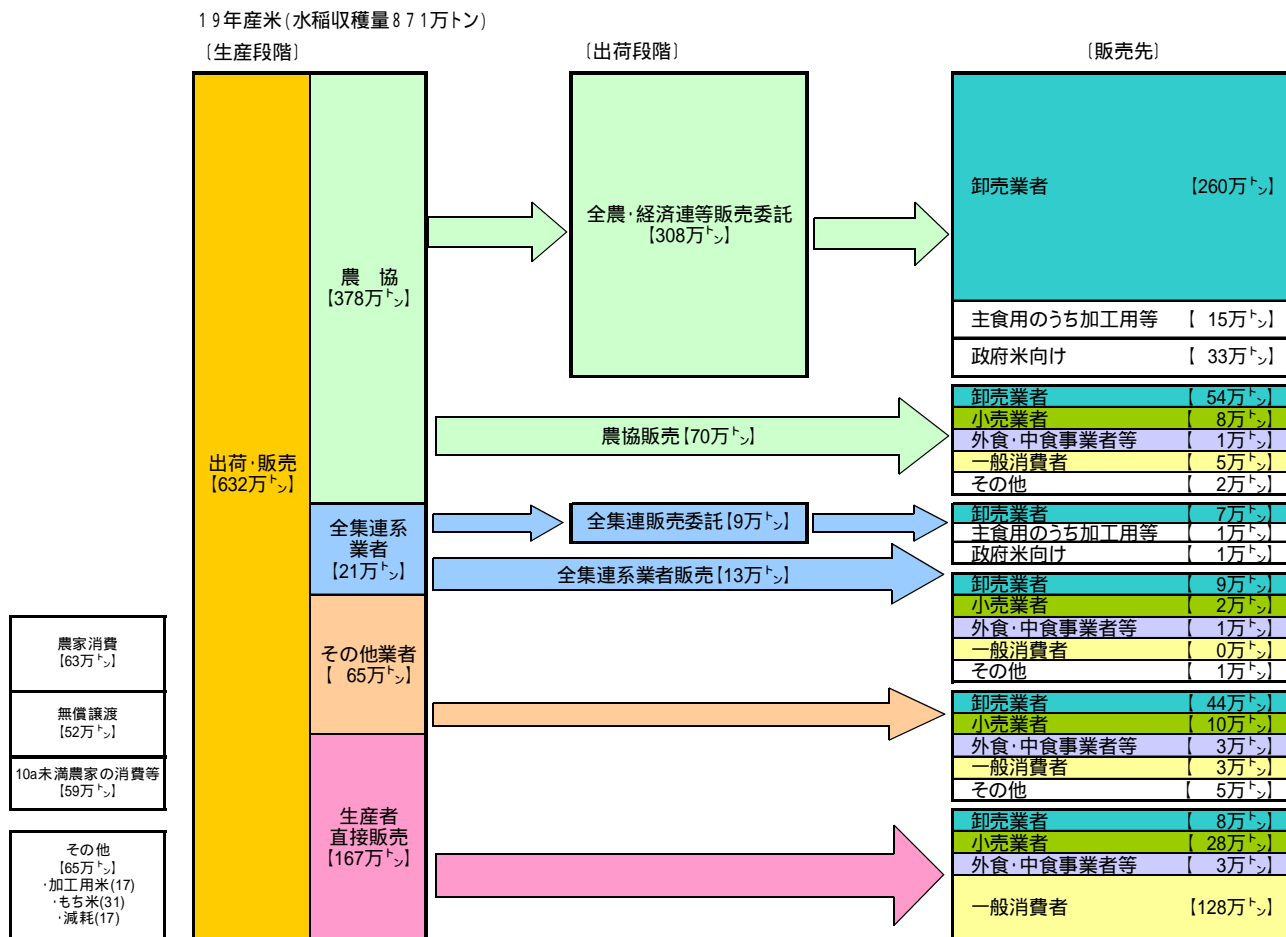
4 平成21年産米の需要量に関する情報（都道府県間調整後）

(単位:トン、ha)

都道府県	需要量に関する情報	面積換算値	都道府県	需要量に関する情報	面積換算値
北海道	605,720	113,430	滋賀	174,810	33,750
青森	266,780	46,000	京都	80,880	15,830
岩手	295,830	55,500	大阪	27,970	5,670
宮城	382,730	72,210	兵庫	193,400	38,370
秋田	467,160	81,530	奈良	43,570	8,490
山形	382,861	64,450	和歌山	36,830	7,470
福島	365,000	67,970	鳥取	72,510	14,030
茨城	355,040	68,280	島根	98,050	19,260
栃木	321,240	59,600	岡山	167,000	31,750
群馬	83,160	16,830	広島	138,370	26,460
埼玉	161,140	32,550	山口	121,870	24,180
千葉	262,030	49,350	徳島	60,840	12,840
東京	930	230	香川	76,640	15,360
神奈川	14,930	3,070	愛媛	79,840	16,030
新潟	575,040	106,690	高知	51,980	11,320
富山	207,140	38,720	福岡	197,260	39,530
石川	134,373	25,990	佐賀	143,950	27,260
福井	136,330	26,370	長崎	66,340	14,000
山梨	28,917	5,290	熊本	206,460	40,090
長野	208,419	33,450	大分	126,470	25,140
岐阜	121,770	24,950	宮崎	103,150	20,920
静岡	87,310	16,690	鹿児島	120,600	25,180
愛知	144,140	28,430	沖縄	3,220	1,040
三重	150,020	30,000	全国計	815万トン	154万ha

5 米の流通の現状（19年産）

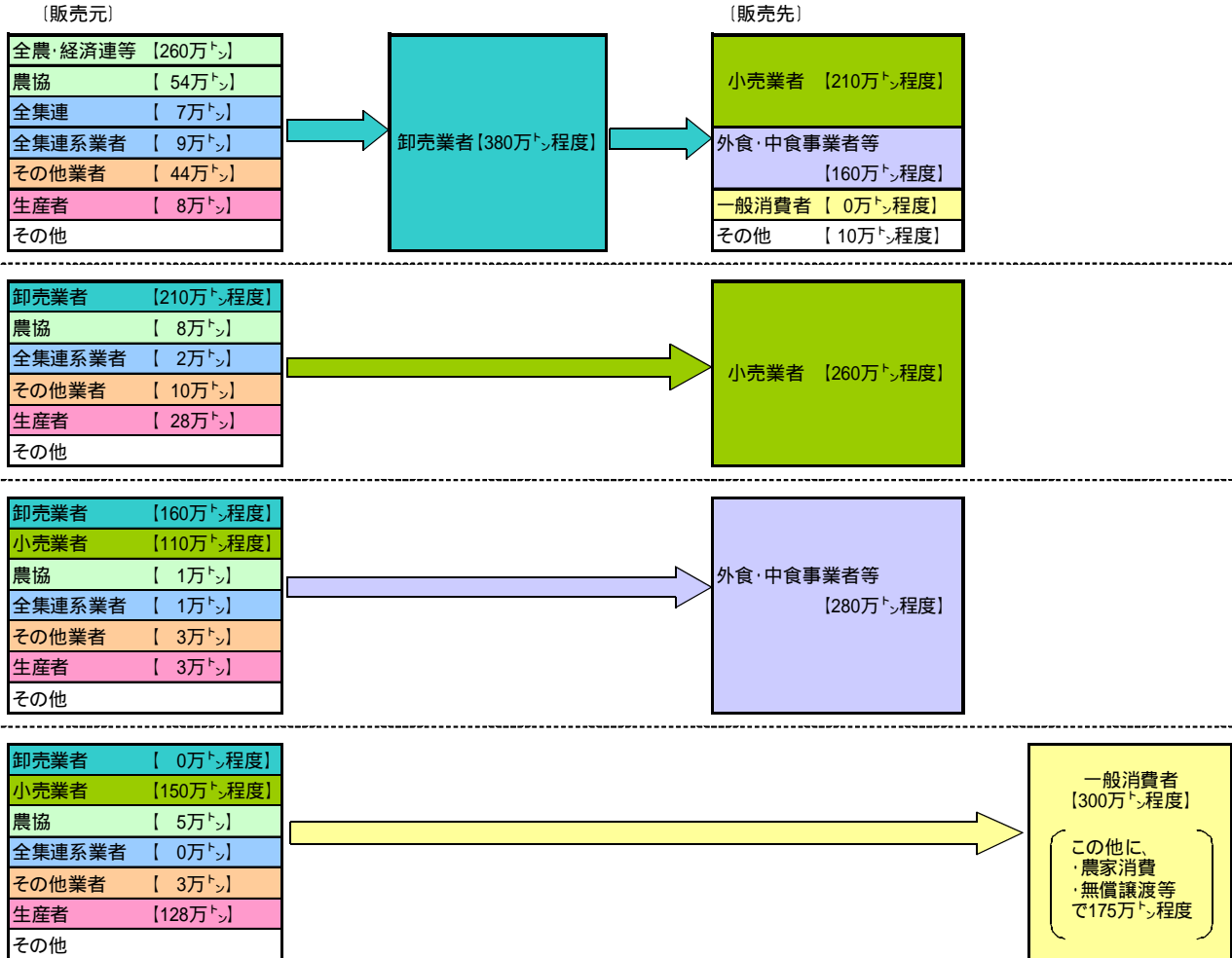
(その1)



資料:農林水産省「生産者の米穀現在高等調査」、「米穀の取引に関する報告徴収」及び全国出荷団体調べ等を基に推計。

注:1)10a未満農家の消費等は、「水稻収穫量」と「生産者の米穀現在高等調査」等の差引であり、この中から一部生産者直販や其他業者販売により流通する可能性がある。
2)ラウンドの関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

(その2)



6 政府米試行販売に係る契約数量の推移（平成20年度）

（単位：トン）

実施回	実施日	17年産契約数量	19年産契約数量	総契約数量
第1回	6月9日	4,930	4,900	9,830
第2回	6月24日	4,520	6,100	10,620
第3回	7月8日	5,250	6,100	11,350
第4回	7月23日	5,120	21,000	26,120
第5回	8月5日	10,510	-	10,510
第6回	8月19日	6,020	-	6,020
第7回	9月2日	5,080	-	5,080
第8回	9月16日	5,350	-	5,350
第9回	9月30日	6,290	-	6,290
第10回	10月14日	6,630	-	6,630
第11回	10月28日	8,090	-	8,090
第12回	11月11日	8,890	-	8,890
第13回	11月27日	7,610	-	7,610
第14回	12月9日	6,560	-	6,560
第15回	12月24日	5,990	-	5,990
第16回	1月13日	7,190	-	7,190
第17回	1月27日	6,160	-	6,160
第18回	2月10日	6,370	-	6,370
第19回	2月24日	5,240	-	5,240
第20回	3月10日	5,790	-	5,790
第21回	3月24日	6,010	-	6,010
計		133,600	38,100	171,700

（注）19年産については、第5回以降販売していない。